

“新生ふくしま” 2020年に向けて

(平成32年)

- ①ふくしま国際医療科学センター
H28.12 (全面供用開始)
福島市
- ②福島再生可能エネルギー研究所
H26.4 (供用開始)
郡山市
- ③会津大学復興支援センター(先端ICTラボ)
H27.10 (供用開始)
会津若松市
- ④ふくしま医療機器開発支援センター
H28.11 (供用開始)
郡山市
- ⑤浮体式洋上風力発電実証研究
H26- (第二期)
福島県沖
- 避難地域・再生可能エネルギー復興支援プロジェクト
H28年度- (順次・発電開始)
イメージ

誰もが安心して住み、訪れる“ふくしま” 世界モデルの技術と産業構造を持つ“ふくしま” みんなが誇りに思う、ふるさと“ふくしま”

①ふくしま国際医療科学センター
H28.12 (全面供用開始) 福島市

②福島再生可能エネルギー研究所
H26.4 (供用開始) 郡山市

③会津大学復興支援センター(先端ICTラボ)
H27.10 (供用開始) 会津若松市

④ふくしま医療機器開発支援センター
H28.11 (供用開始) 郡山市

⑤浮体式洋上風力発電実証研究
H26- (第二期) 福島県沖

⑥環境創造センター(三春・南相馬)
H28.7 (全面供用開始) 三春町

⑦浜地域農業再生研究センター
H28.3 (開所) 南相馬市

⑧水産種苗研究・生産施設
H30年度 (供用開始目標) 相馬市

⑨大熊分析・研究センター
H30.3 (施設管理棟運用開始予定) 大熊町

⑩櫛葉遠隔技術開発センター(モックアップセンター)
H28.4 (本格運用開始) 櫛葉町

⑪廃炉国際共同研究センター「国際共同研究棟」
H29.4 (運用開始) 富岡町

⑫福島ロボットテストフィールド
H28- (H28.9～設計等。H30年度以降、順次開所予定) 南相馬市・浪江町

⑬アーカイブ拠点施設
H29- (H29.4～設計等。H32年度開所予定) 双葉町

地域密着型プロスポーツ
H26- 福島ユナイテッドFC、福島ファイターズ、福島ホース

2020東京オリンピック・パラリンピックホストタウン
H28- 事前合宿・交流などを通じてスポーツ振興・地域の活性化などに取り組む

2020東京オリンピック 野球・ソフトボール開催
H32 福島県復興に向けた取り組み

東北中央自動車道の整備(相馬福島道路)
H29.3 相馬山上一相馬玉野、H29.11 相馬大笹生一美保山、H29年度 相馬玉野一(仮)山、H31年度 相馬一相馬山上、H32年度 相馬山上一(仮)福島県側、(仮)国道4号一(仮)福島北IC、各区間の完成予定時期

常磐自動車道の全線開通
H27.3 いわき中央IC～広野IC、H32年度末までに4車線化を目指す

相馬港のLNG基地等整備
H30 (操業開始予定) LNG基地とパイプライン(40km)

海岸防防等の復旧
H31年度 (完了目標) 浪江地区沿岸(南相馬市)

全国植樹祭の開催
H30.6 南相馬市

磐梯山ジオパーク
H27.12 「日本ジオパーク」に再認定、H25- 会館の移転(磐梯山ジオパーク) 北塩原村・磐梯町・猪苗代町

福島県立医科大学 保健科学部(仮称)
H33 (開設予定) 理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師を養成 福島市

福島大学「食農学類(仮称)」
H31.4 (開設目標) 福島市

復興牧場「フェリスラテ」
H27.9 施設全景 福島市

山木屋地区復興拠点商業施設「とんやの郷」
H29.7 (開店) 川俣町

しいたけ村の道の駅 まい館
H29.8 (開業) 飯館村

小高産業技術高等学校
H29.4 (開校) 南相馬市

浪江町仮設商業施設 まち・なみ・まるしえ
H28.10 (開店) 浪江町

浪江にじいろこども園
H30.4 (開園) 浪江町

復興祈念公園
イメージ 双葉町・浪江町

常磐線の運転再開
H31年度末まで (全線開通見込) 浪江-原町駅間 [H29.6.1 運転再開]、相馬-浪江駅間 [H28.7.12 運転再開]、相馬-浪江駅間 [H28.12.10 運転再開]、浪江-小高駅間 [H29.4.1 運転再開]、電田-富岡駅間 [H29.10.21 運転再開]、高岡-浪江駅間 [H31年度末まで運転再開見込]

自由通行可
国道6号 [H26.9.15]、国道114号 [H29.9.20]

福島第一原発
避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域 (避難指示区域はH29.4.1時点)

大熊町ふるさと再興カノエター
H27.12 1.89MW 大熊町

中間貯蔵施設
H29.10 (貯蔵開始) 大熊町・双葉町

富岡町複合商業施設 さくらモールとみおか
H28.11 (開店) 富岡町

(仮称)ふたば医療センター
H30.4 (開院目標) 富岡町

最新石炭火力発電(IGCC)
H32-33 (稼働予定) 合計100万kw規模、いわき市・広野町

ふたば未来学園中・高(仮称)
H31.春 ふたば未来学園高校はH27.4に先行して開校 (開校予定) 広野町

Jヴィレッジの再開
H31.4 (H30夏に一部営業再開) 櫛葉町・広野町

県立大野病院附属 ふたば復興診療所
H28.2 (診療開始) 櫛葉町

復興公営住宅の整備
H26.11～順次入居開始(県営) 11市町で計2,807戸を整備済み、地震・津波被災者向け、原発避難者向け、帰還者向け、県が主体となり4,890戸整備予定、7市町村で計446戸を整備予定

復興工業団地(四倉中核団地)
いわき市

小名浜港の機能強化
H32年度 (供用開始目標) 国際パルク戦略港湾として東港等を整備

小名浜魚市場
H27.3 (供用開始) いわき市

白河小峰城の復旧
H30年度 (完了目標) 白河市

ふくしま復興再生道路の整備
H30年代前半 (完了目標) 8路線について、H30年代前半までに完成予定

福島新エネルギー社会構想

H28年度- 再生可能エネルギー導入拡大、水素社会実現のモデル構築、スマートコミュニティの創出

H32年 (運用開始予定) 再生可能エネルギーを用いた大規模水素製造、次世代の水素輸送・貯蔵技術の実証に取り組む。福島県産水素を東京五輪期間中に活用予定。

目指す姿

国際的先進地との連携 (H29.116ドイツNRW州との覚書更新)

再生可能エネルギー導入推進

最先端医療 県民の健康増進

関連産業の集積

雇用の創出

ドイツNRW州やデンマーク等との連携

⑥環境創造センター(三春・南相馬)

H28.7 (全面供用開始) 展示室全体俯瞰イメージ

H27.11 (供用開始) 環境放射線センター

環境回復・創造、調査・研究情報発信、環境教育・交流

IAEAとの連携

目指す姿

環境回復・創造、調査・研究情報発信、環境教育・交流

IAEAとの連携

目指す姿

廃炉の加速化、関連産業の集積、雇用の創出